

2014 年 9 月 16 日

株式会社神戸デジタル・ラボ

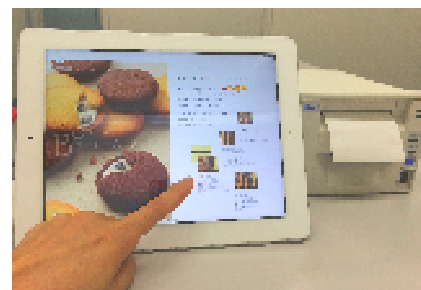
神戸デジタル・ラボ、外国人旅行者をターゲットに自社開発のiPadアプリを多言語対応に

今秋改正の消費税免税制度開始に伴う販売強化に向け、洋菓子販売のシュゼットを積極支援

株式会社神戸デジタル・ラボ（本社：兵庫県神戸市中央区、代表取締役社長：永吉 一郎、以下 KDL）は、2014 年 10 月 1 日改正の外国人旅行者向け消費税免税制度（以下 同制度）や 2020 年開催の東京五輪に向けてさらに消費拡大が予想される市場で積極支援を行うべく、iPad アプリ（iPad セルフオーダーシステム）に多言語対応機能を追加しました。第一弾として、株式会社シュゼット（本社：兵庫県西宮市、代表取締役社長：蟻田 剛毅、以下 シュゼット）様の直営店舗で、10 月 1 日より稼働開始を予定しています。

■ アプリ開発の経緯

シュゼットは外国人旅行者に洋菓子の販売ターゲットを拡大し売上増を見込んでいますが、同制度の認可には「店頭で外国語を使った接客」を行うことが必須であるため、外国語での接客方法に課題がありました。KDL は、商品を注文する顧客自身が直感で操作が出来ることで定評のある従来の iPad セルフオーダーシステムに多言語化対応したものをシュゼットに導入することで、特別な接客要員を増やすことなく売上げアップをサポートします。さらに KDL は 2020 年開催の東京五輪に向けて増加が期待される外国人旅行者需要に対応する他の多くの企業の接客業務を積極的に支援していきたいと考えています。



画面イメージ

■ 商品の特徴

多言語化対応

10 月時点で、iPad セルフオーダーシステムの表示を 5 種類の言語（日本語、英語、韓国語、中国語（簡体・繁体））に対応。

■ ご利用イメージ

- ① 商品を注文する利用客が iPad セルフオーダーシステムから商品を注文。
- ② プリンタに注文内容が印刷され、店員が対応。
- ③ 会計、商品の受け渡し。

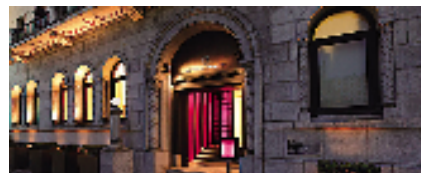
- ・免税書類の記入は商品購入者ご自身で行います。
- ・シュゼット銀座店で試験運用後に全国の路面店舗へ順次拡大する予定です。

■ ターゲットとする企業

外国人旅行者をターゲットに販路拡大をめざす有店舗小売業様

■ 価格

初期費用 36 万円（税別）、月額費用 1 台 1,500 円（税別）
（iPad 端末と連携するプリンタが別途必要です）



銀座店（店舗外観）



銀座店（店舗内）

【KDL が提供する公式サイト】

<http://self.ipad-solution.com/>

iPad セルフオーダーシステムは KDL が 2012 年に自社開発したアプリで、主に飲食店で利用客が iPad 端末から注文し、注文内容が厨房のプリンタへ直接送られ、会計時に POS レジとデータ連携できるシステムです。

今後は飲食店以外にも販路を拡大し、同制度施行初年度の 2015 年 9 月までに 300 台の導入を見込んでいます。

【会社概要】

社名 : 株式会社神戸デジタル・ラボ

代表者 : 代表取締役社長 永吉 一郎

所在地 : (神戸本社) 〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町93番栄光ビル
(東京支社) 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目3番27号 芝公園PR-EXビル5階

設立 : 1995 年 10 月

資本金 : 2 億 995 万円

従業員数 : 165 名 (2014 年 8 月 1 日現在)

ホームページ : <http://www.kdl.co.jp/>

【本商品に関するお問合せ先】

株式会社神戸デジタル・ラボ ビジネスソリューション部 担当 : 遠藤

TEL : 078-327-2280 (神戸本社)

03-6809-1177 (東京支社)

MAIL : ipad-order@kdl.co.jp